

# 論文の募集

第72回世界铸造会議開催にあたり、以下に示す内容に関する研究論文、技術論文を募集いたします。

本会議のメインテーマは“铸造品の高品質化”です。ふるてご応募ください。

- ・鉄系铸造物製造およびその金属学  
(片状・球状黒鉛铸造鉄、合金铸造鉄、合金鋼およびこれらの合金開発)
- ・非鉄金属铸造物製造とその金属学  
(アルミニウム、マグネシウム、チタン、その他非鉄金属、これらの合金開発および金属基複合材料)
- ・ダイカスト
- ・铸造技術の新しい利用法
- ・铸造産業の挑戦と展望
- ・品質管理
- ・シミュレーションとモデリング
- ・铸造型および中子铸造技術
- ・模型および工具製作
- ・ロボティクスと自動化  
(工場におけるロボット技術と生産工程の自動化)
- ・熱処理
- ・新しい铸造仕上げ方法
- ・省エネルギー化と環境保護
- ・铸造工場におけるERP  
(経営資源の統合的管理と経営の効率化を図るための手法)
- ・今日の铸造産業の人材と技術
- ・铸造産業における技術の伝承と知識の管理

■ 概要の送付締切 > 2015年 5月29日(金)

■ 概要の受理通知 > 2015年 8月31日(月)

■ 論文原稿の提出締切 > 2015年11月30日(月)

問い合わせ先 [wfc2016@convention.co.jp](mailto:wfc2016@convention.co.jp)

## 名古屋について

名古屋は、本州の中心に位置し、224万人の人口を有しております。木曽川、長良川、揖斐川の豊富な水資源や川の恵みを享受した肥沃な土地、交通の便の良さなどの利点によって、人々が早くから豊かな生活を送っています。

名古屋には長い歴史があり、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の3人の有名な大名の出生地でもあります。また、名古屋では、陶器や織物などの伝統工芸や今日の主要産業である自動車、航空機、工作機械産業が発展し、日本の産業の重要な役割を担っています。もちろん、名古屋は日本の铸造業の主要な地域として位置づけられています。

今日の名古屋は世界中から注目を集め、日本の国際都市として発展しています。



開催場所

ポートメッセなごや

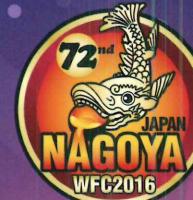
(愛知県名古屋市港区金城ふ頭 2-2)

## 組織委員会(日本)

組織委員長 : 木口 昭二

副組織委員長 : 寺嶋 一彦

事務局長 : 細田 清彦



# 第72回 世界铸造会議

The 72nd World Foundry Congress

2016年5月21日~25日  
ポートメッセなごや



World Foundry  
Organization



Japan Foundry  
Engineering Society

[www.wfc2016.jp](http://www.wfc2016.jp)

# WFC2016開催のご案内

World Foundry Congress 2016 (WFC2016) を平成28年5月21日(土)より25日(水)まで名古屋で開催いたします。

隔年開催のWFCは今大会で第72回を迎えます。鋳造工学の更なる発展のため、研究者・技術者が一堂に会し、互いの交流を深め、最新の情報を交換する貴重な機会となります。

口頭発表や会議に加え、日本の伝統文化を体験していただける様々なイベントも企画しています。

鋳物産業の発展に寄与すべく、World Foundry Organization (WFO) のお力添えをいただきながら、WFC2016大会組織委員会が企画・運営を担当します。

WFC2016は日本で3番目に大きな都市である名古屋で開催されます。本州のほぼ中央に位置する名古屋は、日本の“ものづくり”を代表する地域の一つとして、また、歴史ある城のある街として有名です。名古屋城は初代の徳川将軍によって築かれ、天守屋根の一対の金鯱(伝説上の鯉に似た魚)は名古屋のシンボルとなっています。

多くの皆様にご参加いただき、WFC2016をより一層実りあるものにしていただきますようお願いいたします。名古屋で皆様にお目にかかる 것을楽しみにしています。

木口 昭二  
WFC2016組織委員会委員長

## プログラム

■ 2016年 5月21日(土)	大会受付・歓迎会
■ 2016年 5月22日(日)	開会式・特別講演・技術講演
■ 2016年 5月23日(月)	技術講演・懇親会
■ 2016年 5月24日(火)	技術講演・閉会式・Foundrymen's Night
■ 2016年 5月25日(水)	工場見学
■ 2016年 5月22日(日) ～24日(火)	展示会

### 1.特別講演

特別講演では、我が国の基幹産業へ部材を供給する産業として重要な役割を担っている鋳造業の現状、変化する顧客ニーズに対する技術開発、海外鋳物企業との国際競争など日本の鋳造業の現状と将来についてご講演いただく予定です。

### 2.技術講演

技術講演では、参加者に有益な情報を提供するだけではなく、内容の濃い技術交流ができるよう、以下に示す様々な講演イベントを企画します。日本の鋳造技術力を世界に発信し、世界中の鋳造関係者と交流できる有意義な機会を提供します。

#### 2.1 特別セッション

鋳造業のみならず多くの鋳造関係者にとって魅力ある会議とするために、日本鋳造工学会で発行予定の「鋳造欠陥集」の執筆者による特別セッションや近年に豊田賞や日下賞などを受賞した研究者や技術者による特別セッションを企画します。

#### 2.2 基調講演

各セッションの初めに、鋳造に関する様々な分野の第一人者をお招きし、基調講演を開催します。この基調講演では、「鋳鉄の溶解」、「湯流れ・凝固シミュレーション」、「合金鋳鉄」、「鋳鉄の強度」など多彩な研究成果や最新の事例についてご講演いただく予定です。

### 2.3 一般講演

一般講演では、鉄鋳物(片状・球状黒鉛、合金鋳鉄、鋼)、非鉄鋳物(アルミニウム合金、マグネシウム合金、チタン合金、他の非鉄金属、合金開発および金属基複合材料)、ダイカスト、鋳造業での課題と展望、品質管理、鋳造方案とシミュレーション、鋳型と中子造型技術、模型製作と工具製作、ロボティクスと自動化、熱処理、省エネルギー化と環境保護、経営計画、製造工場産業の技術移転と知識管理など、多様なセッションで活発な議論が行われます。

### 2.4 ポスターセッション

ポスターセッションではポスターを展示するだけではなく、コアタイムを設けて発表者と聴講者が活発に議論し、技術交流ができる場を提供します。一般講演にはないface to faceな議論が可能です。

### 3.展示会 “JAPAN FOUNDEX 2016”

“日本のものづくり力”をテーマに、お客様の生活を豊かにする商品を創り出すことで日本で元気にものづくりを続けている会社の技術や製品を展示紹介するテーマコーナー、国内、海外の企業の最新の技術、製品、設備を紹介・実演する一般展示コーナー、産学官が連携した取り組みや、大学・高専の技術を紹介するコーナー、など多様な展示を行います。

ご来場いただいた皆様の視野を広げ、ビジネスを幅広く繋げてくれることでしょう。

### 4.懇親会

本会議では、歓迎会、晩餐会、Foundrymen's Night等の参加者に親交を更に深めていただくための懇親会を開催致します。各式典では日本の伝統芸能である三味線やよさこいソーラン、さらにはバイオリン演奏などのパフォーマンスで参加者の皆様に楽しんでいただきます。

### 5.工場見学

工場見学では、日本の鋳造業と直接的なコンタクトをとれる素晴らしい機会を企画します。多彩な設備、工程とともに様々な見学プランが予定されています。「百聞は一見に如かず」日本のものづくりを支える鋳造業を見学し、技術交流ができる絶好の機会です。